

進路だより

箕輪進修高校 進路指導室

2010.6.23

No. 25



第一次求人昨年の3割増し・・・先行き不安あり！

先日6月22日に各企業からハローワークに今年の求人票の第一次分が提出され、それをまとめたものが7月1日に皆さんの手元に渡ることになっています。22日現在で昨年より3割増しの求人状況とのことです。昨年よりは少し求人が増加して安心ですが、しかし希望者全員分の求人数はまだ確保できない状況です。しかも、まだ世界経済の状況には不安要素が多く今後どこまで求人が増えるか見通しが立ちません。

企業の多くは3月くらいまでは業績が伸びてきたようですが、ここに来てギリシャ問題を端とするユーロ圏の経済不安による先行き不透明感により、各企業とも求人にも慎重になっているようです。求人をしたいという思いはあるようですが、求人が出来ない状況になっている企業もあるようです。今後のヨーロッパの動向如何によればもっと厳しい状況になる可能性があります。「ここに来て経済の雲行きが怪しくなりつつある」という企業の方のお話もありました。皆さんは安易な期待を抱かず、しっかりとした基礎学力を付けるよう心がけて欲しいものです。

第二回定期テストに全力を！

第二回の定期テストが迫っています。進路選択を直前にひかえている皆さんにとっては、夏休み前の成績が企業や学校へ今年度の成績として報告されます。またこれまでの平均評定を出す際もこの成績が重要になります。特に就職希望者にとっては昨年同様に厳しくなっています。会社は、数の確保ではなく、出来るだけ良い人材を求めています。他校の生徒と単純に評定を比較されたときにあまり評定が低いと不利となります。

皆さんの最近の授業の取組を見ていて必ずしも真剣味が伝わってこない生徒が目につきます。もう一度気持ちを引き締め直し、今回のテストには悔いを残さないよう取り組みましょう。

求人票の見方は分かったでしょうか？



いよいよ7月1日から求人票の受付が開始されます。皆さんは学校に来た求人票を見ながら、自分が受験する企業をこれからはばらなくてはなりません。

企業を決める際に、とかく給料の額やボーナスの多少と、会社規模等で決めがちですが、交替勤務があるのか、仕事内容はどうか、会社への定着率はどうか等、求人票を色々な観点で検討してみる必要があります。その意味で先日求人票の見方の講習会を行いました。規模の大きい会社は競争が激しくなります。自分だけで見ていると、一面的な見方しか出来ない可能性がありますので、親にも見てもらい色々なことを考えながらじっくり検討してください。

しかし実際に現場を見ないと分からないことが多くあります。そのためにもある程度候補を絞り、夏休み中に企業を見比べ、自分にふさわしい企業はどれか最終結論を出してください。但し会社に選ばれますので、それなりの準備と学力を付けることが必要です。